

# 有機トランジスタ・材料の物理 ウルトラフレキシブル有機エレクトロニクスを用いたセンサ応用

【(公社) 応用物理学会・(公社) 高分子学会・(公社) 日本化学会 協賛】

有機エレ材研(JOEM)

《日 時》 2018年7月20日(金) 9時30分~17時00分

《会 場》 東京大学工学部6号館3階セミナー室AD  
[https://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam01\\_04\\_07\\_j.html](https://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam01_04_07_j.html)

《講 師》 東京大学 長谷川 達生 先生  
 東京大学 横田 知之 先生

《プログラム》 座長 旭化成 小川 周一郎、早大 水野 潤

- 9:30-12:30 「有機トランジスタ・材料の物理」 東京大学 長谷川 達生 先生
- 12:30-13:30 昼食：講師の先生方を交えて
- 13:30-14:00 ラボツアー
- 14:00-17:00 「ウルトラフレキシブル有機エレクトロニクスを用いたセンサ応用」  
 東京大学 横田 知之 先生

参加費：会員(協賛団体会員を含む)10,000円 非会員 20,000円

参加登録：参加登録，登録の変更は，7月12日(木)までに，次へお願いします。

昼食会費：別途申し受けます(1,000円程度)

(1) Web site : <http://www.organic-electronics.or.jp> 経由『参加登録』画面

(Yahoo などでも検索できます)

(2) FAX : 0268-21-5413 (参加証は発行しません)

※ 締め切り期日を過ぎてからの参加申し込みは要旨集を配布できない場合がございますのでご注意ください。

一般社団法人有機エレクトロニクス材料研究会(JOEM:The Japanese Research Association for Organic Electronics)



地下鉄利用

- ・本郷三丁目駅(丸ノ内線・大江戸線)  
より徒歩10分
- ・根津駅(千代田線)より  
徒歩5-10分
- ・東大前駅(南北線)より徒歩10分

バス利用

- ・御茶ノ水駅より  
都バス茶51駒込駅、王子駅行又は  
東43荒川土手行-東大(正門前)  
下車

JOEM

検索

# JOEMアカデミー

## 【開催主旨】

JOEMアカデミーは、”若手の研究者や技術者のための基礎講座「JOEMアカデミー」というキャッチフレーズのもとで2011年度より開催している講座です。最近では有機エレクトロニクスも製品開発のフェーズに入っているため、相対的に基礎的な側面での理解がおろそかになっている可能性があります。一方で、企業の研究者も日常的に多忙なため、社内で基礎的な側面の勉強をする時間が取れないのが実情です。そこでJOEMとして大学から最適な講師を招き、シリーズもので基礎的な側面を学ぶ機会を提供するものです。

《日程》 2018年7月～2018年11月

《JOEMアカデミー2018プログラム》

第1回	演題：	有機トランジスタ・材料の物理 ウルトラフレキシブル有機エレクトロニクスを用いたセンサ応用
	講師：	東京大学 長谷川達生先生 東京大学 横田知之先生
	日時：	2018年7月20日(金)
	会場：	東京大学工学部6号館3階セミナー室AD
第2回	演題：	印刷プロセスを使った有機集積回路の高性能化技術 塗布印刷プロセスによる高性能発光デバイス
	講師：	山形大学 熊木大介先生 山形大学 千葉貴之先生
	日時：	2018年9月5日(水)
	会場：	山形大学工学部百周年記念会館 1F セミナールーム
第3回	演題：	有機受発光デバイスの過渡解析 有機発光材料の分子設計と有機ELデバイスの精密解析
	講師：	大阪大学 梶井博武先生 京都大学 梶弘典先生
	日時：	2018年10月24日(水)
	会場：	京都大学 化学研究所 3階セミナー室(N-338C)
第4回	演題：	有機系およびペロブスカイト太陽電池の現状と将来展望 有機発光デバイスの基礎光物理過程から最前線デバイスまで
	講師：	九州工業大学 早瀬修二先生 九州大学 安達千波矢先生
	日時：	2018年11月20日(火)
	会場：	九州大学 共進化社会システムイノベーション施設3Fセミナー室

参加登録完了後、専用請求振込み用紙、詳細案内などをお申込みご住所へ送付いたします。  
お振込後のご返金には対応しておりませんのでご注意ください。